

富山県技術専門学院

SCHOOL GUIDE

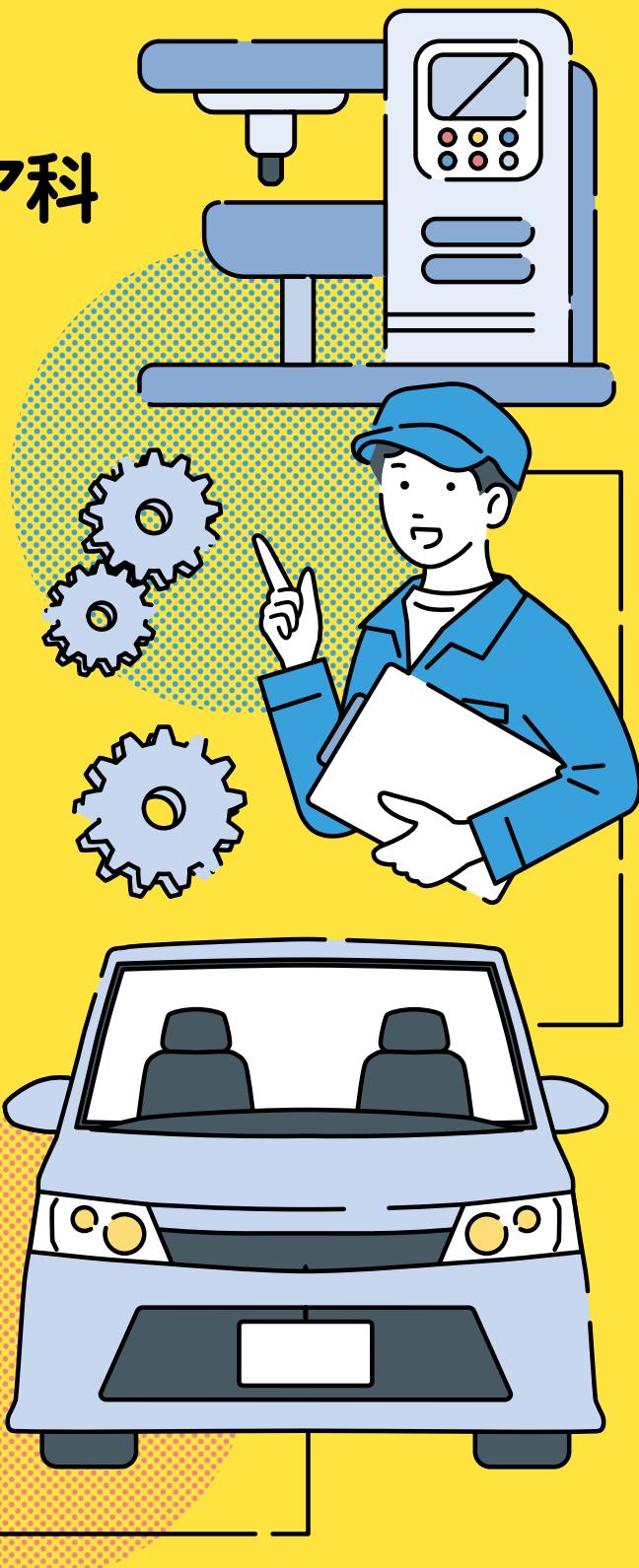
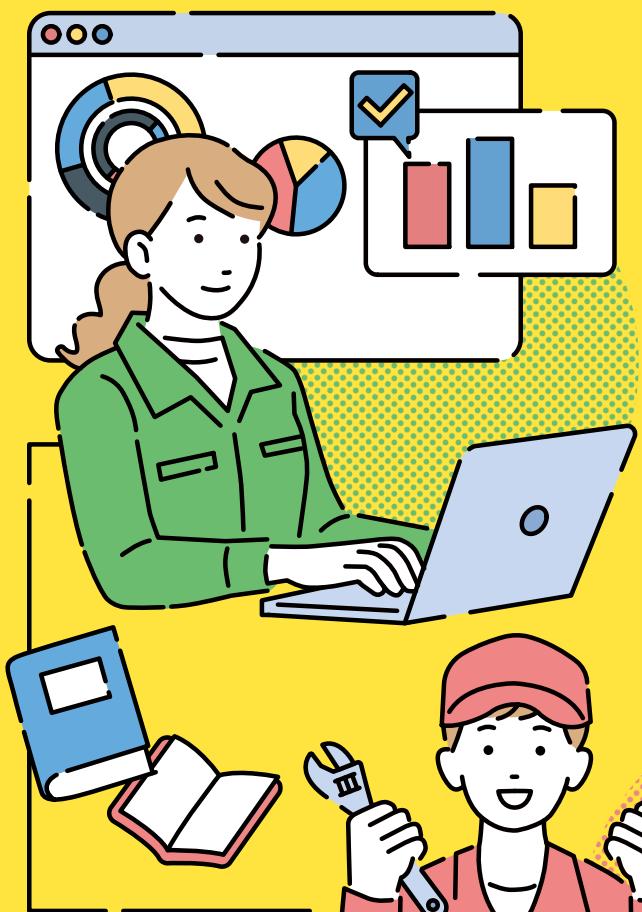
|各科定員[20名] |訓練期間[2年] 対象者:高等学校卒業者(同等以上の方含む)で30歳以下の方 **2026**

 **自動車整備科**

 **機械・制御エンジニア科**

 **電子情報/IoT科**

好きをスキルに。



自動車整備科

自動車整備科の実習を多く取り入れ、2級自動車整備士国家試験の合格、さらには、故障診断や技術革新に対応できる幅広い知識の習得を目指します。また、車を大切にする心を育み、ユーザーの立場に立ったアドバイスができる整備士を養成します。



▲エンジン組立実習

エンジンの性能を左右する組立作業において、決められた順序や方法に従い、ボルト・ナットの締め付けを行っています。



▲エンジン点検実習

バルブクリアランスの測定作業を行っています。短時間に正確な測定ができるよう繰り返し訓練します。



▲板金塗装実習

車体の凹凸を手のひらで確認しながら修正した後、塗料の吹き付け距離やスプレー距離に注意して塗装しています。



▲ハイブリッド車のカットモデル

科目例

自動車工学、自動車整備、機器の構造・取扱、自動車検査、法規、工作作業、測定作業、自動車整備作業、自動車検査作業、ハイブリッド車の整備作業、板金塗装作業、安全衛生 など

資格等

修了時に取得できる資格

二級自動車整備士（総合）の実技試験免除

在学中に受験できる資格試験等

中古自動車査定士技能検定（小型車）、ガス溶接技能講習*、

アーク溶接等業務特別教育、電気自動車等の整備業務に係る特別教育

*富山労働局登録教習機関（富ガ第101号）

教材・資格取得等の費用

■1年次…10万円程度

■2年次…8万円程度



近年の就職実績 [自動車整備科]

(株)スズキ自販富山、(株)ファーレン富山、(株)ホンダカーズ石川、(株)ホンダ自販タナカ、(株)日産サティオ富山、自衛隊、富山いすゞ自動車(株)、富山ダイハツ販売(株)、富山石油(株)、富山日野自動車(株)、トヨタカローラ富山(株)、トヨタモビリティ富山(株)、平谷デンソー、北陸スバル自動車(株)、堀総合自動車(株)、ワシキタ自動車工業所

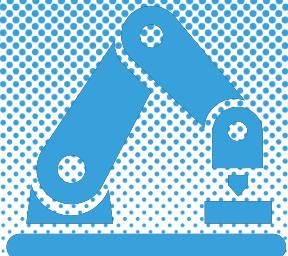
株式会社スズキ自販富山
サービス部

佐々木 祐賢さん



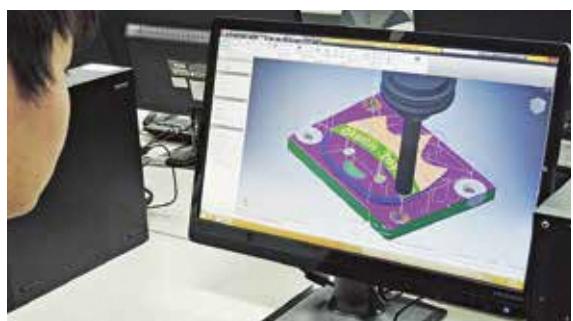
基礎的な自動車工学や整備技術からより専門的な自動車整備作業や自動車検査作業、ハイブリッド車の整備技術などを学ぶことができます。また測定作業やエンジンのオーバーホール、板金塗装など実際の整備作業を体験することができます。また、難しい授業、実習内容でも1クラス20名の少人数制で一人一人より細やかな指導を受けることができます。さらに、修了時には2級自動車整備士の受験資格を得ることができます。勿論のこと、就職支援活動も充実しています。

今でも学院で学んだことが生かされており、技術専門学院へ入学して良かったと思っています。



機械・制御エンジニア科

機 機部品の加工やロボット・制御プログラムの作成を通して、機械操作と制御技術の習得を目指します。また、自動加工する「高精度の工作機械」やロボットを活用した訓練を通して、FA化された生産現場に対応できる技術者を養成します。



▲CAD/CAM（デジタル生産システム）実習
コンピュータを利用して3Dバーチャルモデルを作り、工作機械で加工するためのプログラムを自動で作成しています。



▲リモコンロボット製作実習
機械加工、電気・電子、制御等の知識をフルに活用して、各自が設計したリモコンロボットを組み立てています。



▲工作機械

令和7年3月に5軸マシニングセンタ導入しました。



▲製造ラインの制御実習

工場の自動化に向けて、PLCを用いて、製品を自動で運んだり、仕分けしたりするラインの制御をしています。

科目例

機械工学、電気工学、材料力学、材料、機械設計、機械操作及び工作基本実習、電気・電子回路組立基本実習、メカトロニクス機器組立実習、制御プログラム作成実習、安全衛生 など

○ | 資格等

■ 在学中に受験できる資格試験等

技能検定 機械加工（普通旋盤作業）2級実技、第二種電気工事士、
2次元CAD利用技術者試験2級、
コンピュータサービス技能評価試験3級（ワープロ部門・表計算部門）、
アーク溶接等業務特別教育

¥ | 教材・資格取得等の費用

■ 1年次…14万円程度 ■ 2年次…11万円程度

近年の就職実績 [機械・制御エンジニア科]



（株）スギノマシン、NSK富山（株）、菱越電機（株）、STメタルズ（株）、日清工業（株）、（株）旭東機械製作所、（株）ハナガタ、東亜薬品（株）、新日本海重工業（株）、寿電設（株）、（株）北陸LIXIL製作所、（株）リッヂエル、（株）丸栄製作所、日研プラント（株）、中越合金鋳工（株）、（株）内山精工、（株）富山村田製作所、（株）広上製作所、津根精機（株）、（株）中村機械、（株）マスオ力、キタムラ機械（株）、（株）北熱、（株）北川研工業、（株）国際電気セミコンダクターサービス、（株）フジタ、北陸電気工事（株）、高陵プラスチックス工業（株）、津根精機（株）、テクノプラス（株）

日清工業株式会社
製造部 製造課

松井 和貴さん

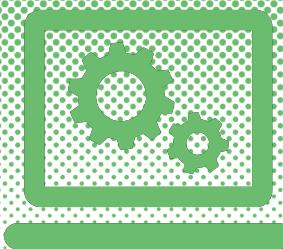


修了生の声

機械加工や機械制御などの技術をバランス良く学べるところが大きな強みだと思います。就職活動も機械系や電気系など幅広い選択ができ、サポートも充実しています。

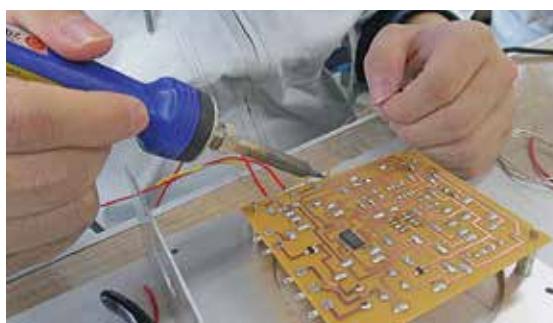
私は、就職先で工作機械組立の仕事に携わっていますが、学院で学んだ技術が活かせる場面がたくさんあり、役立っています。

機械についてもっと学びたい意欲のある方は、ぜひ技術専門学院への入学を強くお勧めします。



電子情報 / IoT科

デジタル電子回路の作成技術やコンピュータ・プログラミング技術、コンピュータ・ネットワーク技術などを総合的に習得、IoTを活用した見える化や自動化、AIによるビッグデータ分析など、DX時代のデジタル・スキルに対応した技術者を養成します。



▲回路製作実習
技能検定電子機器組み立ての合格に向け、はんだ付けおよび組み立ての練習をします。



▲制御工学学習システム
植物の育成をコンピュータで制御し、育成時の温度・湿度・照度などのセンサ情報をクラウドで集約する等、IoTの実習装置として活用します。



▲3Dプリンタ



▲マイコン制御実習

ラズベリーパイやマイコンを使い、モータや電磁弁など様々な電子部品を制御するための技術を学んでいます。

■ | 科目例

電気理論、電子工学、自動制御、デジタル制御実習、マイコン制御実習、プログラム作成実習、オブジェクト指向言語実習、ネットワーク実習、安全衛生 など

■ | 資格等

- 在学中に受験できる資格試験等
技能検定 電子機器組み立て 3級
情報処理技術者試験
日商PC検定、日商プログラミング検定

¥ | 教材・資格取得等の費用

- 1年次…15万円程度
- 2年次…9万円程度

近年の就職実績 [電子情報/IoT科]



(株)アイティリンク、(株)アビリカ、AWS(株)、エヌアイシ・オートテック(株)、キタムラ機械(株)、(株)高志インテック、コムテックス(株)、栄産業(株)、三協立山(株)、(株)ソフト、大征工業(株)、辻精機(株)、津根精機(株)、(株)ドアメンテナンス、(株)東洋電制製作所、中原化成品工業(株)、(株)西村精工、(株)日本オープンシステムズ、日立グローバルライフソリューションズ(株)、古河電池(株)、(株)北陸東洋、(株)北陸LIXIL製作所、(株)ホシナパック、南電気工事(株)、(株)源、菱越電機(株)

修了生の声

株式会社高志インテック

社会インフラサービス部 運用五課

本保 直樹 さん



プログラミングや電子回路などを学ぶことができ、これからのデジタル社会と向き合うための知識や技術を習得することができます。

もちろん、WordやExcelなど社会人として必要な基本的なパソコンスキルも身につけられます。私は、就職先でシステム運用の仕事に携わっていますが、学院で培った知識や技術は普段の業務に役立っています。システムエンジニアやプログラマーになりたい方、プログラミングや電子回路に興味がある方は、入学をお勧めします。



自動車整備科



機械・制御エンジニア科



電子情報 / IoT科

訓練期間

2年間

募集人数

各科20名

選考方法

推薦選考(10月) / 一般選考(12月)

※対象者：高等学校卒業者（同等以上の方を含む）で30歳以下の方。
※受験資格等の詳細は、別紙令和7年度学生募集要項をご確認ください。



1日の生活モデル

8:50

1限目

8時50分から始まります。

10:20

休憩

10:30

2限目

12:00

昼休み

13:00

3限目

4時10分に終礼です。

14:30

4限目

14:40

4限目

16:10

放課後、補習や就職相談を行う場合があります。また、カウンセラーとの面談も可能です。



専門実習発表会



工場見学



就職支援セミナー



バーベキュー

Q1 選考方法は？

A1 推薦選考（10月）と一般選考（12月）で行っています。また、定員に達しない場合に追加で入学選考を実施いたします。詳しくは、学生募集要項をご覧ください。

Q2 学校の見学はできますか？

A2 オープンキャンパス（6月、7月、3月）を行いますので、ぜひ参加してください。また、個別の見学も受け入れていますので、お気軽にご相談ください。

Q3 車で通学することはできますか？

A3 可能です。ただし、学院の駐車許可が必要です。



※詳細については、富山県技術専門学院 普通訓練課 (TEL: 076-451-8840) までお問い合わせください。



- ▶ 授業料は年額64,800円（月額5,400円）、入学金なし
※4月に教材費、後援会費等が別途必要。授業料減免や資金融資制度あり
- ▶ 1クラス20名、技術習得と資格取得を目指す実学一体型のカリキュラム
- ▶ 2年間で2,800時間の実務実践型の訓練、実践的な能力を身につけることが可能
- ▶ 社会で必要なマナー教育も実施、マンツーマンで就職活動を支援
- ▶ 富山地方鉄道本線越中荘原駅から近く、体育館やグラウンド、駐車場も完備

就職活動を強力にバックアップします！

キャリア形成支援室

相談員が常駐し、面談を通して自己分析・企業研究を更に深め、やりたい仕事、自分の強み・弱み、応募先企業の明確化を図ります。応募書類（履歴書、エントリーシート）、作文の添削や面接指導を行います。パソコンによる企業情報検索の他、求人情報や就活用参考図書の閲覧ができます。

就職相談・指導

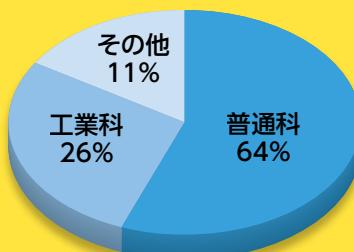
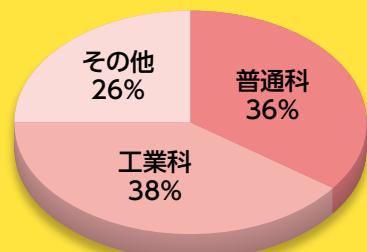
就活の悩み
自己分析
企業研究
応募書類の書き方
筆記試験・作文対策
面接対策



近年の就職率（正社員として）

修了年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
就職率	100%	100%	100%	100%	100%

入学時の高校出身科の割合（過去5年間の平均値）



自動車整備科



機械・制御エンジニア科



電子情報/IoT科

※工業科（機械科、電気科等）、その他（総合学科、情報処理科、商業科等）

学院案内図



交通機関 [富山地方鉄道]

電車 富山地方鉄道電鉄富山駅より越中荘原駅まで電車9分、越中荘原駅より徒歩4分

バス 荘原循環線技術専門学院前 下車徒歩2分

※見学は随时受付けます。下記までご連絡下さい。



県立職業能力開発校

富山県技術専門学院

〒930-0916 富山市向新庄町一丁目14番48号

TEL (076) 451-8840 (普通訓練課直通)

TEL (076) 451-8802 (代表)

FAX (076) 451-8842

ホームページ <https://www.gisen-toyama.ac.jp/>



令和8年度 学生募集要項

普通課程 高卒対象・2年間

一般選考(二次) / 一般選考(三次)



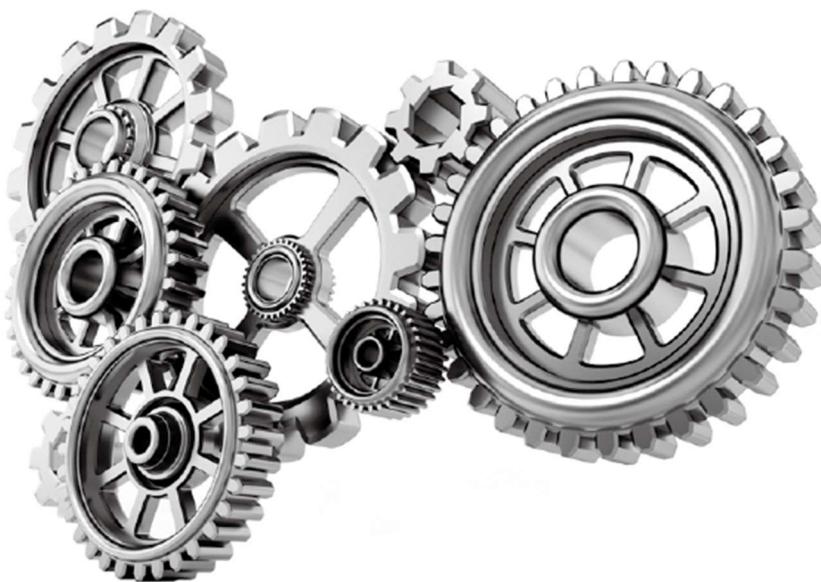
自動車整備科



機械・制御エンジニア科



電子情報/IoT科



県立職業能力開発校

富山県技術専門学院

一般選考（二次）

● 募集内容

科名	募集人数 (各科定員20名)	訓練期間	第2志望
自動車整備科	10名程度	各科2年間	第1志望以外の科を第2志望とすることができます (第1志望で不合格になつても、第2志望で合格となる場合があります)
機械・制御エンジニア科	18名程度		
電子情報/IoT科	17名程度		

※二次募集の結果、合格者が定員に達しない科は三次募集を実施します

● 受験資格

受験資格	①令和8年3月に高等学校を卒業見込みの者 ②既に高等学校を卒業した者、もしくは、これと同等以上の学力を有すると認められる者 ※①及び②ともに、令和8年4月1日現在の年齢が満30歳以下の者
------	---

● 応募方法

募集期間	令和8年1月6日（火）～令和8年1月21日（水）17：00まで（必着）
提出書類	受験資格①の者 (a) 入学願書（当学院指定「様式第2号」の用紙） (b) 調査書（全国高等学校統一様式のもの） (c) 受験票郵送用封筒（定形封筒長形3号） ※受験票の郵送先の住所・氏名を記載し、切手(410円分)を貼付してください 受験資格②の者 (a) 入学願書（当学院指定「様式第2号」の用紙） (b) 卒業証明書（最終学歴のもの）又は同等の証明書 (c) 成績証明書（最終学歴のもの）又は同等の証明書 (d) 受験票郵送用封筒（定形封筒長形3号） ※受験票の郵送先の住所・氏名を記載し、切手(410円分)を貼付してください ・受験資格①及び②ともに、募集期間内に全ての書類を提出できない場合は、受験できません ・郵送の場合も締切日必着とします ・提出書類はいずれも原本に限り有効です(コピーは不可)なお、提出書類は、返却いたしません ・第1志望以外の科を第2志望とすることができます
手続方法	受験資格①の者 高等学校経由又は個人による出願 ※詳しくは、各高等学校の進路指導の先生におたずねください 受験資格②の者 個人による出願 ※上記の書類を郵送又は当学院へ直接提出してください ※雇用保険受給資格のある方、求職者支援制度を利用する方、求職中の方又は すでに学校を卒業した方は、願書提出前に必ずハローワークで相談を行ってください
受験料	2,700円 次のURLから確認してください（ https://www.gisen-toyama.ac.jp/news/ ） タイトル：令和8年度普通課程受験料の納付方法 不明な点は、当学院までお問い合わせください

● 選考方法

日 時	令和8年1月30日（金） 午前10時20分から
場 所	富山市職業訓練センター（当学院のとなります）
内 容	(a) 適性検査 (b) 面 接

● 合格発表

日 時	令和8年2月6日（金） 午前8時30分から
方 法	合格者の受験番号を、当学院正面玄関前に掲示し、合格者本人に文書で通知します また、当学院ホームページでも午前9時から発表の予定です なお、入学辞退により欠員が生じた場合は、追加で合格発表することがあります

● 選考結果の提供

個人情報の保護に関する法律第69条第2項の規定により、入学選考の結果について閲覧することができます

- ・閲覧できる内容は、個人の総合得点及び順位です
- ・閲覧できる期間及び時間

令和8年2月6日(金)～令和8年3月5日(木) 8:30～17:00

※土曜日、日曜日、国民の祝日を除く

- ・閲覧できる場所は、当学院の事務室です
- ・閲覧は受験者本人に限って認められます
※本人であることが確認できる書類(①、②のいずれか)を持参してください
①受験票 ②身分証明書(学生証、運転免許証など)
- ・郵送、電話、電子メール等による問い合わせでは、提供できません

● 入学手続き

日 時	令和8年2月13日（金） 午後2時から
場 所	富山市職業訓練センター（当学院のとなります）
内 容	誓約書の提出及び実習服の採寸など

◎追加で合格を発表する場合があります（追加の合格者には、別途案内します）

II 一般選考（三次）

● 募集内容

科名	募集人数 (各科定員20名)	訓練期間	第2志望
自動車整備科	定員に満たない人数	各科2年間	第1志望以外の科を第2志望とすることができます (第1志望で不合格になつても、第2志望で合格となる場合があります)
機械・制御エンジニア科	定員に満たない人数		
電子情報/IoT科	定員に満たない人数		

※二次募集の結果、合格者が定員に達した科は三次募集を実施しません

● 受験資格

受験資格	①令和8年3月に高等学校を卒業見込みの者 ②既に高等学校を卒業した者、もしくは、これと同等以上の学力を有すると認められる者 ※①及び②ともに、令和8年4月1日現在の年齢が満30歳以下の者
------	---

● 応募方法

募集期間	令和8年2月16日（月）～令和8年3月4日（水）17:00まで（必着）
提出書類	受験資格①の者 (a) 入学願書（当学院指定「様式第2号」の用紙） (b) 調査書（全国高等学校統一様式のもの） (c) 受験票郵送用封筒（定形封筒長形3号） ※受験票の郵送先の住所・氏名を記載し、切手(410円分)を貼付してください 受験資格②の者 (a) 入学願書（当学院指定「様式第2号」の用紙） (b) 卒業証明書（最終学歴のもの）又は同等の証明書 (c) 成績証明書（最終学歴のもの）又は同等の証明書 (d) 受験票郵送用封筒（定形封筒長形3号） ※受験票の郵送先の住所・氏名を記載し、切手(410円分)を貼付してください ・受験資格①及び②ともに、募集期間内に全ての書類を提出できない場合は、受験できません ・郵送の場合も締切日必着とします ・提出書類はいずれも原本に限り有効です(コピーは不可)なお、提出書類は、返却いたしません ・第1志望以外の科を第2志望とすることができます
手続方法	受験資格①の者 高等学校経由又は個人による出願 ※詳しくは、各高等学校の進路指導の先生におたずねください 受験資格②の者 個人による出願 ※上記の書類を郵送又は当学院へ直接提出してください ※雇用保険受給資格のある方、求職者支援制度を利用する方、求職中の方又は すでに学校を卒業した方は、願書提出前に必ずハローワークで相談を行ってください
受験料	2,700円 次のURLから確認してください（ https://www.gisen-toyama.ac.jp/news/ ） タイトル：令和8年度普通課程受験料の納付方法 不明な点は、当学院までお問い合わせください

● 選考方法

日 時	令和8年3月12日（木） 午前10時20分から
場 所	富山県技術専門学院（当学院）
内 容	(a) 適性検査 (b) 面 接

● 合格発表

日 時	令和8年3月18日（水） 午前8時30分から
方 法	合格者の受験番号を、当学院正面玄関前に掲示し、合格者本人に文書で通知します また、当学院ホームページでも午前9時から発表の予定です なお、入学辞退により欠員が生じた場合は、追加で合格発表することがあります

● 選考結果の提供

個人情報の保護に関する法律第69条第2項の規定により、入学選考の結果について閲覧することができます

・閲覧できる内容は、個人の総合得点及び順位です

・閲覧できる期間及び時間

令和8年3月18日(水)～令和8年4月17日(金) 8:30～17:00

※土曜日、日曜日、国民の祝日を除く

・閲覧できる場所は、当学院の事務室です

・閲覧は受験者本人に限って認められます

※本人であることが確認できる書類(①、②のいずれか)を持参してください

①受験票 ②身分証明書(学生証、運転免許証など)

・郵送、電話、電子メール等による問い合わせでは、提供できません

● 入学手続き

日 時	令和8年3月23日（月） 午後2時から
場 所	富山県技術専門学院（当学院）
内 容	誓約書の提出及び実習服の採寸など

◎追加で合格を発表する場合があります（追加の合格者には、別途案内します）

III 取得目標資格・授業時間・就職・学費・その他

● 取得目標資格

科名	取得目標資格
自動車整備科	二級自動車整備士（総合）の実技試験免除等
機械・制御エンジニア科	技能検定 機械加工（普通旋盤）2級実技、第二種電気工事士、CAD利用技術者試験2級等
電子情報/IoT科	技能検定 電子機器組立て3級、情報処理技術者試験、日商PC検定（文書作成、データ活用）等

● 授業時間

1限目	8:50～10:20	授業を行わない日 ・土曜日、日曜日、国民の祝日 ・春・夏・冬休み ※行事等により変更することがあります
2限目	10:30～12:00	
3限目	13:00～14:30	
4限目	14:40～16:10	

● 就職

当学院は無料職業紹介事業として積極的に就職をあっせんしています

● 学費

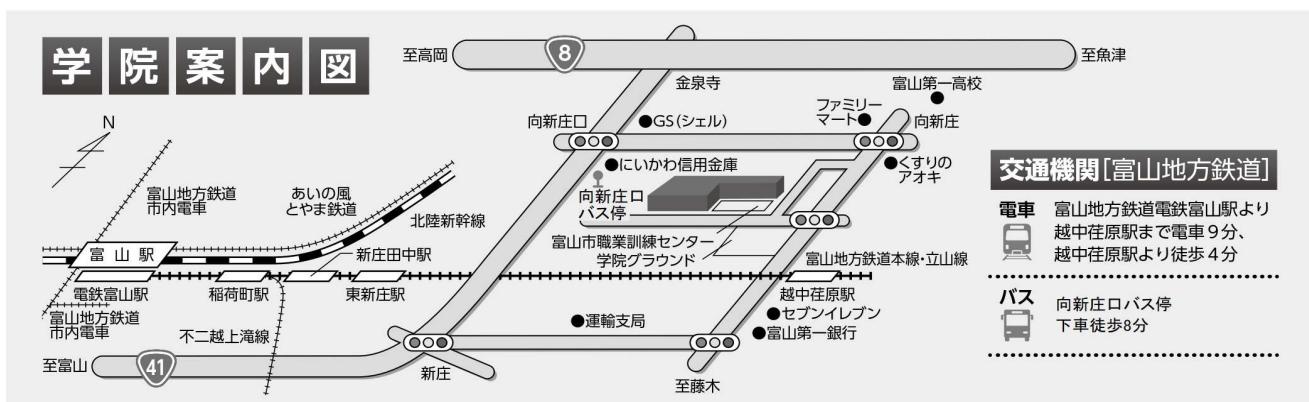
授業料は2年間で129,600円（月額5,400円×24月）です

その他、教材費・教科書・実習服・検定試験受験料等（2年間で18～25万円程度）の実費が必要です

※授業料は令和7年度、その他の実費は令和6年度の実績

● その他

- ・授業料減免制度や技能者育成資金融資制度があります
- ・ハローワークから受講の指示のあった方には、訓練期間中、雇用保険等が支給されることがあります
- ・職業訓練総合保険制度があります
- ・公共交通機関の学生割引運賃が適用されます



■応募書類提出先・お問い合わせ先

富山県技術専門学院 普通訓練課

〒930-0916 富山市向新庄町一丁目14番48号
TEL(076)451-8840(直通)・(076)451-8802(代表)
FAX(076)451-8842
ホームページ <https://gisen-toyama.ac.jp/>



※受付時間は、8:30から17:00までです

ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）は受け付けておりません